

宮前 4月号

市民館だより

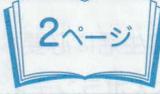
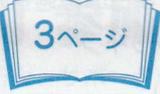
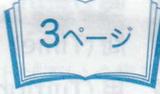
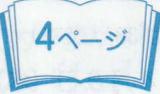
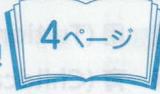
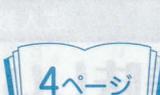
発行：川崎市宮前市民館 / 第 260号 令和 7 (2025) 年4月1日

宮前市民館は、社会教育法に基づき、市民の皆さんの自主的な学習・文化活動を支援する川崎市の生涯学習施設です。各種講座の開催や、会議室の貸出等を行っています。

申込・
問い合わせ
宮前市民館
電話044-888-3911
FAX 044-856-1436
〒216-0006 川崎市宮前区宮前平 2-20-4
ホームページは 検索
又は E-mail:88miyasi@city.kawasaki.jp



今号のご紹介内容です。詳しくは各ページまたは二次元コード！

<p>夏休み子どもあそびランド2025 企画運営委員募集  2ページ</p> <p>どなたでも 申込 随時</p> 	<p>みやまえ子育てフェスタ2025  2ページ</p> <p>メンバー (企画委員募集)</p>  
<p>みやまえにほんごがっきゅうごぜんやかん Miyamae Japanese Class  2ページ</p> <p>しなないざいちゅうがいこくじん 市内在住の外国人など 申込 午前コース：4/18(金)～ 夜間コース：4/9(水)～</p> 	<p>～おいしい人生を 味わうために～  2ページ</p> <p>これからにつなげる自分史 5月27日～6月24日(火) 10時～12時 40歳以下 申込 4/15(火)～</p> 
<p>～見上げてごらん スマホで空を～  3ページ</p> <p>スマホで空の写真を撮って、 アルバム整理、編集機能を学ぶ 5月7日～7月9日(水)14時～16時 50歳以上 申込 4/16(水)～</p> 	<p>障害者社会参加学習活動 「みやまえウインズ」  3ページ</p> <p>★参加者 18歳以上で知的障害のある方 ★申込 4/3(木)～4/17(木)(応募多数の場合は抽選) ☆サポーター どなたでも ☆申込 随時</p>
<p>男女平等企画委員  4ページ</p> <p>5月30日(金)までに 宮前市民館</p>	<p>宮前親子学級企画委員  4ページ</p> <p>申込 随時</p>
<p>みやまえJAM2025  4ページ</p> <p>5月17日(土)、18日(日) 10時～16時 どなたでも 申込 不要</p>	<p>ギャラリー  4ページ</p>
<p>スマホ相談会   4ページ</p>	<p>開館のお知らせ  4ページ</p>

宮前市民館メールマガジン登録方法：

- ①「t-kawasaki@sg-p.jp」に空メールを送信
- ②返信されたメールに記載されたURLをクリック
- ③利用規約確認後、「宮前市民館メールマガジン」を選択→登録情報を入力→「登録ボタン」をクリック

夏休み子どもあそびランド2025

地域の皆さんが「あそび」を通じて交流する宮前市民館の一大イベントを、今年8月16日(土)、17日(日)に開催予定です。内容を一緒に考えて、イベントを盛り上げませんか。

申込 随時、直接か電話で

企画運営委員大募集!



みやまえ子育てフェスタ2025

メンバー大募集

10月25日(土)に開催予定のみやまえ子育てフェスタ2025のメンバーを募集します。地域で育児を頑張っているお父さん、お母さん!子どもたちを応援する子育てフェスタ。一緒に企画を考えながら活動を楽しみましょう!今後の日程については市民館、子フェスタ広場の各ホームページをご覧ください。

日程 4月18日(金)10時~12時 会場 宮前市民館



みやまえ にほんご がっきゅう 宮前日本語学級 (Miyamae Japanese Class)

日常生活に必要な日本語の会話や読み書きをグループで学びます。

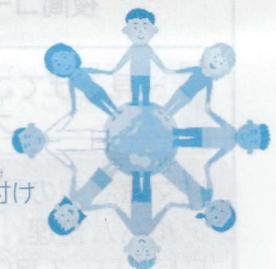
日本人ボランティアといっしょに話しながら日本語を学びませんか?

やさしい日本語が中心です

場所 宮前市民館4階第4会議室 他
対象 川崎市に住んでいる日本語を学びたい方(外国人など)

午前コース (Morning Course)

期間(Term) 2025年4月18日~2026年3月13日の毎週金曜(Fri)、全33回
時間(Time) 10時~11時30分 対面およびオンライン
費用(Tuition) 無料 教材費など実費(年間500円)
保育(Childcare) あり 申し込み(Registration) 4月18日(金)10時から受け付け



夜間コース (Night Course)

期間(Term) 2025年4月9日~2026年3月4日の毎週水曜(Wed)、全34回
時間(Time) 19時~20時30分
費用(Tuition) 無料 (教材費など実費が必要な場合があります)
保育(Childcare) なし 申し込み(Registration) 4月9日(水)19時から受け付け

※それぞれのコースの開始時間までに会場に来てください ※申し込みは一年中受け付けています(e-mailまたは電話で書いてみてください)

成人教室事業

美味しい人生を味わうために~これからにつなげる自分史

今の仕事には慣れたけど…。結婚や出産をして生活が変わったけど…。社会に出て落ち着いてきた年代の今、このままの生活でいいのかな、と何となくこれからの生き方を考えることはありませんか。自分史をまとめるつもりで今までの自分を振り返り、同じような思いを持つ人たちに話を聞いてもらうと、気持ちが整理されてきます。美味しいものを食べながら一緒に考えてみませんか。

日時 5月27日~6月24日の火曜日 10時~12時 全5回 費用 無料(調理実習材料費500円)
対象 概ね40歳以下の方20人 保育 1歳以上の未就学児8人(保険に係る費用900円)
会場 宮前市民館 申込 4月15日(火)10時から
講師 自分史活用推進協議会アドバイザー 田和 真由美氏 宮前市民館へ直接、電話、
料理研究家 製菓衛生士 食育アドバイザー 吉永 順子氏 ホームページで。(先着順)



「見上げてごらんスマホで空を」

空を見上げてみましょう。空の表情は毎日変わります。

上を向くと気持ちも前向きになります。スマホで空の写真を撮り、アルバム整理、編集機能なども学んでみましょう。

毎日空を見上げる習慣が、スマホ技術の習得や仲間を作るきっかけになるかもしれません。

この春、新しいことを始めてみませんか。

日程 5月7日～7月9日の水曜日 全10回
(6月25日(水)は24日(火)に変更)

時間 14時～16時 (6月4日は14時半～16時半)

対象 スマホを持つ概ね50歳以上の人20人

会場 宮前市民館 他

費用 100円 (保険に係る費用)

申込 4月16日(水) 10時から

直接、電話、ホームページで(先着順)



回	月	日	曜日	タイトル	講師
1		7	水	はじめよう空の写真撮影	職員
2	5	13	水	空は不思議がいっぱい	気象予報士 島田賀子氏
3		21	水	スマホの機能いろいろ	スマホラボ宮前
4		28	水	スマホで空を撮るコツ	写真家 大塚光紀氏
5	6	4	水	宇宙に想いを巡らせる	かわさき ^{こさ} と緑の科学館 職員
6		11	水	スマホの写真で遊んでみよう	スマホラボ宮前
7		18	水	こんなこともできる！～スマホで動画～	スマホラボ宮前
8		24	火	宮前区の最高地点はどこだ	みやまえ・東部62部隊を語り継ぐ会 大泉雄彦氏
9	7	2	水	スマホで「作品」作り	スマホラボ宮前
10		9	水	これからも空を見上げていこう	職員

「みやまえウィングス」参加メンバー&サポーター募集!!

「みやまえウィングス」は知的障害のある方と、サポーター(支援ボランティア)、市民館がともに作り上げていく集まりです。工作やバスハイクなど、活動の内容は話し合いながら決めます。ぜひ参加してみてください!

共通する内容

活動日 5月18日(日)～令和8年3月8日(日) 全10回※原則、毎月第2日曜日(5月のみ第3日曜日、4、8月はお休み)

場所 宮前市民館 他

参加メンバー

対象 18歳以上の市内在住・在勤の知的障害のある方で、市民館や集合場所まで1人で来ることができ、仲間と協力して集団での活動ができる方、25人

※同時に宮前区以外の障害者社会参加学習活動に参加することはできません

※活動は、参加者の社会参加や交流を目的としています。職員やボランティアは専門的な資格を持っていないため、介助等は行えません。基本的な身の回りのことをご自分で行える方が対象です。

費用 保険代、通信費、活動費として前期(5月)と後期(11月)にそれぞれ5,000円を集金します。

※活動日の飲み物等は実費となります

申込 事前に電話連絡の上、4月3日～4月17日の間に参加者本人と保護者で、市民館へお越しください。来館時に簡単な面接を行い、申込用紙を記入していただきます。

抽選 応募多数の場合は4月18日10時から、宮前市民館2階グループ室で公開抽選を行います。抽選結果は、応募者全員に郵送で連絡します。

サポーター

対象 メンバーと一緒に楽しく交流しながら活動してくれる方(年代不問)

※毎回参加できなくても、途中までの参加でも大丈夫です(見学も可)

謝礼 交通費程度

申込 随時、直接か電話で

宮前市民館の事業にお申し込みの際に、皆様からお預かりした個人情報事は事業の運営及びそれに関わるご連絡以外には使用しません。無断で第三者に提供することはありません。

男女平等企画委員 募 集



令和8年1月か
ら開催する男女
平等について考
える講座の企画
委員を募集しま
す。誰もがお互

いを認め合う大切さに気付き、意識
するきっかけになるような講座作り
を目指して話し合っていきます。

締 切 5月30日(金)までに
電話か直接宮前市民館へ

家庭・地域教育学級 「宮前親子学級」企画委員募集

子どもの自ら育つ
力を信じ見守る子
育ての大切さを学
び、地域でつなが
っていく事の意味
を考える委員を募
集します。企画委員会(月2回程度)



と講座(9月から毎週木曜)を開催。
子育て中のメンバーが毎年楽しみな
がら企画、運営しています。
詳細はお問い合わせください。

みやまえJAM 2025

じゃんじゃん(J)、集まって(A)、
学びあおう(M)を合言葉に絵画や
書道など様々な分野のサークルが、
一年間の活動の成果を発表します。
大ホールでは歌謡やダンスなどの
舞台発表、作品展示、活動体験コ
ーナーも。

日 程 5月17日(土)、18日(日)
10時~16時

会 場 宮前市民館 全館

申 込 不要。会場へ直接

現代的課題学習事業

ボランティアによる **無料** 「スマホ相談会」

地域のボランティア(スマボラ宮前)が、スマホの基本操作、ネット検索、
LINE・メール、カメラ、YouTube、行政手続きなどの相談に乗ります!(個別の相談会です)

日 時 5月8日(木)

①13時半~14時

②14時10分~14時40分

③14時50分~15時20分

対 象 各回 8人

費 用 無料

申 込 4月15日(火)10時から電話で。(先着順)

申込時に、お名前・年代・連絡先・相談内容・

スマホの種類、形式を伝えてください。



ホームページはこちら

会 場 宮前市民館 第4会議室

※スマボラ宮前は、毎月宮前市民館で定期的に行っている「スマホ相談会」の他に、地域のイベント等に出向いて、スマホの操作に
関する「出張スマホ相談会」を行うこともできます。関心のある方は、まず宮前市民館(044-888-3911)へご相談ください。

宮前市民館ギャラリー

展示期間	催し物	団体名
3月28日~ 4月2日	アトリエどんぐり・ ナザレ美術教室 作品展	アトリエどんぐり (ナザレ美術教室)
4月4日~ 4月8日	書道会展	かつべすみこ書道会
4月12日~ 4月16日	青彩会作品展	青彩会
5月16日~ 5月21日	みやまえJAM2025	宮前市民サークル連絡会
5月23日~ 5月28日	第31回 宮前写真研究会 写真展	宮前写真研究会

宮前市民館・宮前図書館 開館についてのお知らせ

●両館共通

休館日…4月21日(月)、5月19日(月)

●市民館の開館時間

9時~21時

●図書館の開館時間

月曜日~金曜日 9時半~19時

土、日曜日及び祝休日 9時半~17時

※最新の開館情報については、ホームページ又は
お電話にてご確認ください

宮前市民館(宮前区役所生涯学習支援課)
〒216-0006 川崎市宮前区宮前平2-20-4
電話 044-888-3911
FAX 044-856-1436
E-mail 88miyasi@city.kawasaki.jp
宮前市民館ホームページはこちら





議長あいさつ



宮前区地域教育会議
議長 椿 雅美

今年度の地域教育会議の活動も皆さまの多大なるご協力をいただき、無事に終えることができました。

「教育を語るつどい」では現社会において日常となっている「インターネット」をテーマに行い、また「子ども会議」は青少年の家での焼きいも、「交流会」はポッチャ体験など、新たな試みも行いました。

地域教育会議の活動は「教育」「子ども」をキーワードに、子どももおとなも「社会教育」の観点から、楽しく学び合い、地域全体の豊かさを創造するという意味合いもあります。

一緒に楽しく活動いただくメンバーも募集中です!!これからもどうぞよろしくお願いたします。

運営委員会メンバー紹介

議長 椿 雅美

副議長 澁谷 雅彦、石堂 真喜

会計 福武 康

事務局長 小森 清美

子ども部会 部会長 吉田 美幸、
副部会長 松永 さやか、宮下 大志

研究部会 部会長 佐藤 加奈子、副部会長 大木 かほ

情報部会 部会長 池田 のぞみ、副部会長 平子 瀧夫



地域教育会議とは?

地域教育会議のめざすもの「子どもがいきいき育つまち、おとなも楽しく学べるまち」

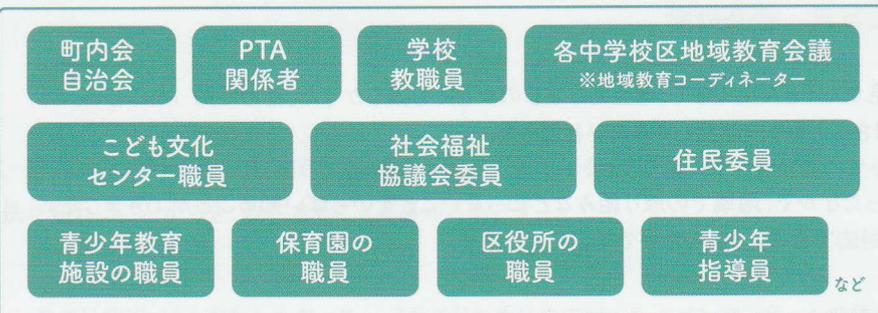
行政区地域教育会議

行政区における子どもの豊かな成長の支援や生涯学習の推進を行う組織として、行政と地域の連携を進めながら、広く地域における教育活動を行っています。また、中学校区地域教育会議の支援と補完を行っています。

委員構成

宮前区地域教育会議

次のような子どもに関わる機関・団体と住民委員が緩やかなネットワークを活かして活動します。



住民委員 メンバー募集!

学校・地域・親・住民、様々な立場の人と一緒に、意見交換・活動してみませんか?
この「こみゅにけーしょん」をご覧になってご興味を持たれた方はぜひご連絡ください。

宮前区地域教育会議

お問い合わせ

電話 **044-888-3911** FAX 044-856-1436
(宮前市民館内 担当:徳原)



子ども会議 ～自分たちでできる防災活動～



冬休みを目前に控えた2024年12月21日(土)、【子ども会議】が川崎市青少年の家で開催されました。宮前区内の小学生4名、中学生6名、高校生3名、区役所からは齋藤区長や危機管理担当の職員なども参加し、「自分たちでできる防災活動」をテーマに、今回は話し合いだけでなく「焼き芋」を通じて子どもたちのつながりを深めようという新しい試みも加わりました。

開会のあいさつでは、榊議長から「子ども会議は子どもが思ったことを自由に表現するところです。初めて会う同士で緊張するかもしれないけど、正解や間違いはないので、話をしながら最後にはちょっとでも仲良くなっていただければ幸いです。」と話があり、子どもたちを和ませました。



グループ討議

① 大きな災害が起きたときに困ること・心配なこと

付箋に書く・分類する

- 家族と合流できるかどうか・連絡がとれない
 - 電気やガス、水、食料、生活物資の問題
 - 衛生環境・トイレの問題
 - ペットの避難はどうすればよいか？
 - 避難所生活でプライバシーがなくなる
 - 子どもの学校再開が後回しになる
 - 生きるモチベーションが低下する
- など

② 解決するためのアイデア・対策

集まった意見から考える

- 事前に家族と避難する場所を決めておく
 - ハザードマップを見ておく
 - 水・非常食・防災バッグの準備
 - 孤立した避難所にドローンで物資を運べないか
 - 子どもには大人の人の助けが必要
 - 子どもが元気に過ごすことが大人の復興への意欲につながるのではないか
- など

③ 発表



若い視点ならではのアイデアを出す柔軟性や、被災地のニュースを見て災害は生きるモチベーションを奪うことを感じた感受性、復興のために自分たちができることを真剣に考える主体性。それらを発揮しながら地域に暮らす人々のことを思い、防災について考える子どもたちの姿に、頼もしさと誇らしさを感じました。各グループの発表後、宮前区役所危機管理担当の戒田洋一郎氏から、話し合いで話題に挙がった意見や疑問に対するアドバイスをもらい、災害に備えることの大切さを学んでいました。

会議後にハザードマップや非常食クッキーをもらい、園庭に出た子どもたちを待っていたのは、ホクホクの焼き芋です。焼きたての焼き芋の味は格別で、子どもからも大人からもおいしさに驚く声が上がります。会議の前は緊張した面持ちの子どもたちも、焼き芋を頬張る頃には榊議長の言葉どおり、ちょっと打ち解けて仲良くなったようでした。そんな子どもたちの姿とおいしい焼き芋に、おなかも心もほっこりした子ども会議となりました。



子どもたちの感想

いろいろな人と交流して私が思い浮かばなかった意見がたくさん出てきて、考えたりするのがとても楽しかった。初めて知ったことや、あらためて知ったことがたくさんあったので、家でお母さんともう一度話してみたいと思った。

あまり日常的にこのようなことを考えることがなかったなかで、地域での取り組みなど知らないことをいっぱい知ることができました。今回学んだことを日常生活でいかして、災害時などに対応できるようにしたいです。

講評

学校も年齢も違う子どもたちが、真剣に、和気あいあいと防災のことを話し合う様子を見て、それぞれが自分事として考え、しっかりとした意見をもっていることに感銘を受けました。また、防災の知識は学校で学んだとのこと、子どもたちの意識や課題認識も大人に負けておらず、大変心強く感じました。今回は貴重な機会をいただきありがとうございます。参加された皆さんのお話は、今後の防災対策に活かしていきたいと思えます。

宮前区役所 危機管理担当 戒田洋一郎様

災害が起きたときに心配なこととその改善策を話し合い、堂々と発表することができていました。初めて会ったメンバーでしたが、焼き芋が焼けて食べる頃には談笑する姿も見られ、子ども会議ならではの交流ができました。自分たちで解決策を考えてみたからこそ、危機管理担当の講師の方の情報をより真剣に受け止めることができ、子どもも大人も一緒に考える場になったと思います。

犬蔵小学校 校長 藤原由布子様(進行役)

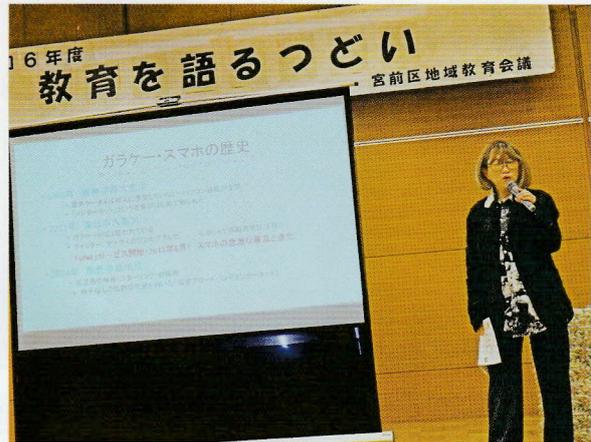
教育を語るつどい ～インターネットの怖い話～

2025年2月2日(日)、【教育を語るつどい】が宮前市民館大会議室で開催されました。

今年は、身近にあり、生活に必要不可欠で、大勢の人が毎日利用している「インターネット」をテーマにした、「インターネットの怖い話～犯罪の加害者・被害者にならないために～」という講座がおこなわれました。講師には「NPO法人ICTメディア研究会おきらくごらく」より、春日有理沙氏にご担当していただきました。春日氏は、普及してから歴史が浅い「スマホ」や「インターネット」だからこそ、今日は大人と子どもと一緒に学ぶことができる機会と仰っていました。「怖いから使わない・使わせない」ではなく、リアルとネットが混ざり合うデジタル社会だからこそ、「怖さ」をしっかりと理解し、伝えることが非常に大切です。また、インターネットに関連した詐欺やSNSなどの「怖さ」を具体例とともに、トラブルに巻き込まれないための対処法を詳しく教えていただきました。

後半には、インターネットについての「困りごと」や「トラブルにあわないためにしている対応」をグループで話し合い、参加者の体験談など情報共有がある有意義な時間でした。

短い時間でしたが、非常にわかりやすいご講話をいただき、インターネットに対する正しい知識をつける機会となりました。



区長のコメント

春日先生の講話は実例を交えた内容が多く、大変勉強になりました。「リアル社会とネット社会は混ざり合っている」という言葉が印象に残っています。

参加者がグループワークを積極的に行う姿を見て、実際に顔を合わせて情報共有する事の必要性を実感することができました。今後、地域で取り組みを進めるにあたって、地域や家庭で話し合うなど、情報共有を大切にしていきたいと感じています。

宮前区長 齋藤正孝様



参加者の感想

身近な話で興味深い内容でした。講義を聞くだけでなく、グループで話し合いから、色々な方の困りごとや体験談、それに関する対処法が知れることができ、為になることが多かったです。

幸区より参加 匿名希望様

子 わかりやすいし、おもしろかった スライドわかりやすかった インターネットの詳しい知識がまなびたかった

親 ネット犯罪はテレビでとかで聞いていたけど、グループワークでは実際に犯罪にあわれた方のリアルなお話が聞けてより犯罪が身近なもの実感がありました。

犯罪などにあわない方法はよく耳にするけど、もし詐欺にあった時には生活安全課に連絡するなど、どうしたらいいかが聞けて為になりました。

知らないことより少しでも知ってる事がある方が対応もできるので、今回参加できてよかったです。

宮前平より親子で参加 須藤様

交流会 ～ポッチャで熱戦～

宮前区地域教育会議では、今年度交流会として「ポッチャ大会」が2025年1月18日(土)市民館大会議室で行われ、各中学校区からの代表と運営委員会のメンバーなど30名が参加し、賑やかに熱戦が繰り広げられました。

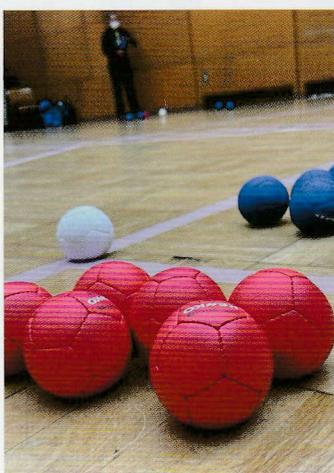
「公益財団法人川崎市スポーツ協会」より職員3名(川崎市青少年の家 佐藤所長・朝野事業主任・張替職員)にお越しいただき競技説明や審判を務めて頂きました。

大会は、椿議長の挨拶に続き、審判からポッチャの解説とルール説明、審判団の見本試合が行われ、続いてイヌ・サル・ウサギ・カメなどを冠した10チーム(1チーム3名)がエントリーし、2面のコートで1試合2セットの試合が開始されました。当初は初体験に戸惑っていた参加者も慣れてくると熱を帯びて「テレビで見ると勝手が違う」という人や狙い通りに投球できてガッツポーズをとる人など次第にポッチャの面白さにとりつかれ、一投一投に歓声と拍手が飛び交っていました。

チームの3名はほぼ初顔合わせでしたが、密かに作戦会議を行ったり励ましあい、対戦チームとの交流も進められた大会となりました。

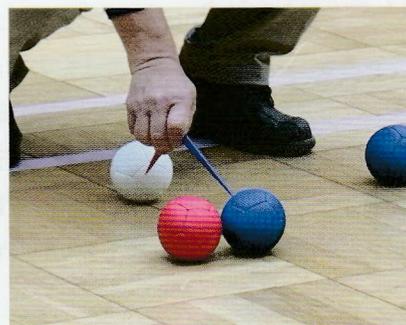


ポッチャについて



パラリンピックの正式種目の一つで、年齢・性別・障がいのあるなしに関わらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツ。大きなお手玉に似た柔らかなボールを、的となるジャックボールにどれだけ近づけるかを競う競技。体力技術に加え戦略性も要求される。

「ポッチャ」はイタリア語でボールのこと。比較的重い障がい者のために考案されたイタリア発のスポーツ。ボールは白(ジャックボール)1個、青6個、赤6個を使用。好みで柔らかくしたり固くしたりできる。規格は重さ275グラム±12グラム、外周270ミリ±8ミリ。材質は本革(牛革、羊皮、バックスキンなど)合皮などが主。個別に大きさや材質の異なる物を組み合わせても良い。



宮前区 8中学校区の紹介

有馬中学校区	有馬中学校、有馬小学校 鷺沼小学校、西有馬小学校	野川中学校区	野川中学校、野川小学校 南野川小学校、西野川小学校
平中学校区	平中学校、向丘小学校	宮前平中学校区	宮前平中学校、富士見台小学校 宮崎台小学校、宮前平小学校 土橋小学校
犬蔵中学校区	犬蔵中学校、白幡台小学校 犬蔵小学校	菅生中学校区	菅生中学校、菅生小学校 稗原小学校
宮崎中学校区	宮崎中学校、宮崎小学校 梶ヶ谷小学校、西梶ヶ谷小学校	向丘中学校区	向丘中学校、上作延小学校 平小学校、長尾小学校 南原小学校

●近隣にお住まいの皆様へ●

「鷺沼駅前地区第一種市街地再開発事業」 に伴う公共施設等整備工事の概要に関する説明会開催のご案内

この度、鷺沼駅前地区第一種市街地再開発事業の進捗に伴い、駅前公共施設等の整備工事を行わせて頂きます。つきましては、下記の要領にて公共施設等整備工事の概要に関する説明会を開催いたしますのでご案内いたします。

尚、駅前街区の新築工事に関しましては、現在の予定では2027年春ごろの着手を予定しております。

す。着手が近づきましたら改めて新築工事に関するご説明をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。（※今回は、2025年度・2026年度に行います、駅前街区に係る『既存インフラ切り回し工事（上水道・下水道・水道送水管）』及び『仮設バスロータリー整備工事』のご説明がメインとなります。）

皆様方におかれましては遠方の会場となり大変恐縮ではございますが、ご出席賜りますと幸甚に存じます。引き続き、本再開発事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

鷺沼駅前地区市街地再開発組合

<説明会の日時及び会場>

● 日 時

2025年4月25日（金） 19時00分～

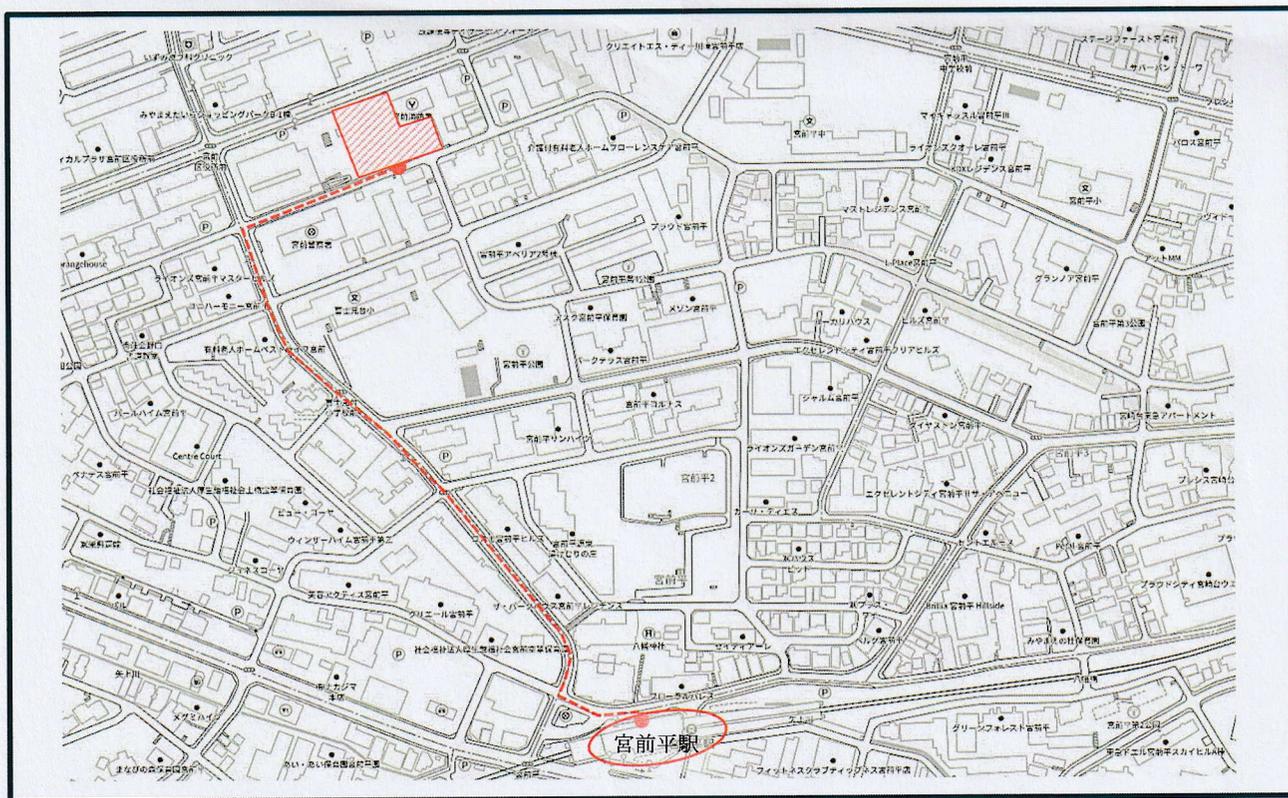
※受付開始は、開始時刻の30分前からとなります。

● 会 場（会場の場所は下記案内図をご参照ください）

宮前市民館 大会議室 <住所：宮前区宮前平2-20-4>

※宮前市民館は宮前図書館と同じ建物（宮前文化センター）内にあります。

※お車・バイク・自転車等でのご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします。



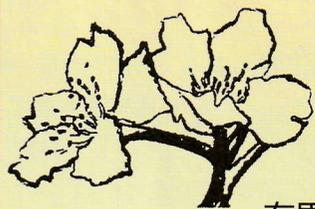
<本件に関するお問合せ>

鷺沼駅前地区市街地再開発組合

住 所：〒216-0004 川崎市宮前区鷺沼三丁目1番2号 2階

電 話：03-6222-8570（担当：辻本・鈴木・北條・小野）

お問合せ時間：平日 9:00～18:00 ※土日・祝日除く



梨の花

有馬鷺沼地区社会福祉協議会だより 第18号

発行 令和7年3月1日
有馬鷺沼地区社会福祉協議会
川崎市宮前区宮崎2-6-10
宮崎台ガーデンオフィス4階
福祉パルみやまえ内
TEL 044-856-5500
FAX 044-852-4955

発行人 福田 熙
編集 広報委員会

会長の挨拶 ~ 新年度に向けて ~



会長 福田 熙

日頃、地区の皆様のご尽力を頂き、有馬鷺沼地区社会福祉協議会(以下、有馬鷺沼地区社協)の事業が運営出来ますことを、改めて厚く御礼を申し上げます。有馬鷺沼地区社協は、地域の高齢者、障がい者、子ども、介護や子育て中の方等、有馬1丁目から9丁目、鷺沼1丁目から4丁目の地域住民を対象とし活動をしています。令和5年に新型コロナウイルスが2類相当から5類へと移行しましたが、現在もコロナをはじめとした感染症の予防に細心の注意を払いつつ、様々なイベントや地域活動、福祉活動に取り組んでいます。

有馬鷺沼地区社協には、4つの委員会があり、障害児者福祉委員会、在宅福祉委員会、児童福祉委員会、広報活動委員会があります。本号で活動内容をご紹介します。令和6年度も多くの方々にご参加いただきました。

今年度も有馬鷺沼地区社会福祉協議会は町会、自治会等の皆様に協力して頂き、地区の皆様方と共に歩みつつ、活動を通してより明るく住みよい町となりますように、務めて参ります。引き続き変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

「ノーマライゼーション研修会」に参加して

主催: 障害児者福祉委員会

2024年9月1日(金) 鷺沼会館において、一般社団法人「木と葉と根」今泉修一氏を講師にお迎えし研修会をおこないました。

川崎市総合計画にあげられております「かわさきノーマライゼーションプラン」施策の一つであるグループホームについて、グループホームの現状、形態、入所基準等や、障害者の方の身体的、精神的特徴から環境要因による生活のしにくさ、生きづらさなどについて数々の事例・実体験などのお話でした。

数多くのグループホームを立ち上げ、ご自身が有馬において、グループホームを経営されておられる経験豊かな今泉さんからお話をうかがいました。グループホームについて知識がなかった私には、グループホームを知るよい機会となり、大変有意義な時間となりました。

ノーマライゼーション(Normalization)とは、障害のある人が、障害のない人と同じ地域社会で共に送ることができる社会を目指していこうとする理念です。

川崎市においても、障害のある人の人権、価値、尊厳は他の人と同じであることを踏まえ、このノーマライゼーションの理念に基づき、「障害のある人もない人も、お互いを尊重しながら共に支えあう、自立と共生の地域社会の実現」を目指しています。(川崎市ホームページより)

(広報委員/高橋尚子)



有馬鷺沼地区社協はこんな活動をしています

障害児者福祉委員会 委員長 加藤 正巳

私たち障害児者福祉委員会は総勢18名で活動をしています。

具体的には、鷺沼小学校と西有馬小学校で、4年生の児童と一緒に、「車いす体験」「シニア体験」を通し、障害のある人、高齢者が日常生活をする上で不便と思うことを体で感じ、そして、考える活動をしています。

相手の立場で考え、声を掛ける大切さを学ぶ機会になれば良いと思っています。併せて、子どもたちの澆刺とした姿、笑顔に触れるなかで、私たちも元気を頂いています。

子どもたちと何を学ぶことができるのかを視点を、メンバーと話し合いながら取り組んでいきます。

こうした取り組みも、社会構造の変化で、なかなか参加者が集まらず、他の委員会からの応援を頂かないと、出来ない状況にあります。その意味で、地域の皆さま、学校関係者に呼びかける仕組みづくりも考える時と考えています。

このほかにも、地域で話題となっていることを学ぶ研修会を始めました。知識を互いに高め合うことで、活動する楽しさを共有出来ればと思っています。



在宅福祉委員会 委員長 矢野 三枝子

「はーい、マスクをはずして!」「はーい、にっこり笑って!」
の声に、カメラの先には満面の笑みを浮かべ、手には小さな花束が添えられている会員の方の姿がありました。

コロナ流行期を経て、やっと会食会「梨の花」に参加者の皆さんの笑顔と笑い声が戻って来ました。

冒頭はお誕生会風景の一コマです。在宅福祉委員会ではコロナで会員数が減り、新たに参加を呼びかけるチラシを作成しました。

少しずつですが、入会してくださる方も増えて来ました。

私たちスタッフは皆さんに喜んでいただける催しとヘルスマイト（食生活改善推進員）さんの作る美味しいお食事を準備してお待ちしております。



会食会の様子

児童福祉委員会 委員長 豊島 このみ



じゃがいも掘りの
お手伝い

未来を担う子供たちの健やかな成長はすべての人々の願いです。児童委員では、主に0歳から18歳の子供たちを専門に支援、見守りをしています。主な活動として保育園児、小学校児童との交流等、そして施設見学を行なっています。今後も有馬鷺沼地域の子供たちを見守り応援していきます。



広報活動委員会 委員長 富澤 雄史

広報委員会では、民生委員児童委員の活動内容や、地域の中の社会福祉活動等について、取材等を行い広報誌「梨の花」を毎年発行し紹介しています。

今後も活動を継続し、地域のみなさまへ社会福祉の情報等をご紹介します。



広報誌「梨の花」

国際福祉機器展 In 東京ビッグサイト 研修報告



皆さんこんにちは。宮前区民生委員児童委員協議会で「国際福祉機器展 In 東京ビッグサイト」に行ってきました。「国際福祉機器展」とは、自助の道具から、介護ロボットまで各国が開発した福祉機器を一堂に集めた国際展示会です。

広い会場内を見渡すと、「車いす」「ベッド」「リハビリ介護予防機器」など自分たちの不自由さを解消する自助具や、「リフト」「福祉車両」「入浴施設」など介護職員の負担を減らす機器、そして技術開発中の「3Dフードプリンター」「AIを使用した聴覚拡張デバイス」など最新の機器が展示されていました。

展示機器のコンセプトは、「支援の必要な方の自立した生活、家族の負担軽減、そして介護を受けても人としての豊かな暮らしを送ること目指して」と気づかされました。

しかし、私がどんなに展示品を見ても、自分でこれがフィットするなど決めるのはとても難しいと感じました。

そんなことを、展示会場のスタッフさんにお話ししたら、「福祉用具専門相談員」という、一人ひとりにあった福祉用具を見つけてくれるスペシャリストの方がいると教えてくれました。

具体的には、利用者との相談を踏まえて介護の程度や住

宅の構造に合わせ、器具の適合・調整した計画書を作成し、定期的に自宅の点検をして安全に使えるようサポートしてくれるそうです。

また、神奈川県川崎市、横浜市には福祉器具展示場があり、相談にも乗ってくれるとのことでした。

いかがですか、少しは安心されたでしょうか。

(広報委員/渡邊宏行)



展示体験

山梨米倉山次世代エネルギーPR施設「きらっと」視察・研修旅行を振り返って

去る10月27日に宮前第2地区民生委員・児童委員の視察・研修旅行が実施されました。丁度この日は衆議院選挙と重なり、参加を予定されていた方々も選挙のお手伝いに行かねばならず、予定よりも随分と少なくなってしまいました。私は初参加と言う事もあり、少々不安でしたが、バスに乗り込むと皆さんの笑顔、車内は快適、会話が弾みました。

バスは東名高速から中央高速、甲府南インターチェンジを経て米倉山次世代エネルギーPR施設「きらっと」に到着。

出発した時は曇天でしたが米倉山は暑いくらいの日差しが照り付けていました。

「きらっと」は再生可能エネルギーの利用と環境にやさしいエネルギー源の開発の仕組みを分かり易く説明する施設です。太陽光発電で作られた電力で水を電気分解し、水素ガスと酸素ガスが生成されます。次世代エネルギー水素ガスを利用した自動車は皆さんもよくご存じかと思えます。

この日、関東は曇り空でしたが施設に到着したころは、気持ちの良い青空が広がって居たことも太陽光発電には

適した立地なのかなと納得。

施設内には山梨県最大級の大型ビジョンをはじめ、様々な次世代エネルギーの情報発信を行うとともに、将来の次世代エネルギーシステムの推進を担う人材育成を目的としているそうです。

建物の外に出ると夏に逆戻りした様な暑さの中、皆さん展望台まで、フーフー言いながら登った事も良い思い出となりました。

また、太陽光パネルの下の草地の草刈りはヤギさん達が担当。これも地球にやさしい施設なのだと、微笑ましく思いました。

(広報委員/大島京子)



見学施設「きらっと」前で集合写真

第23回 みやまえ福祉フェスティバルに参加しました!

一昨年に続き、昨年の令和6年12月1日に、「第23回みやまえ福祉フェスティバル」が大々的に開催されました。

みやまえ福祉フェスティバル実行委員会と宮前区社会福祉協議会が主催となり、宮前市民館全館と市民館前広場を会場に、多くの福祉団体の方や協力団体の方が参加しました。我々、有馬鷺沼地区社会福祉協議会、宮前第2地区民生委員・児童委員も当日を楽しみに準備を行い、模擬店を出店し、当会の会長が所有する農園で栽培した葱や柚子、手作り品等の販売をしました。当日は天候にも恵まれ、気持ちの良い秋晴れのなか、高齢者の方から小さなお子さんまで、幅広い世帯の大勢の方々と交流ができました。

今後も地域の皆さんと、ふれあい、ささえあう活動を続けていきます。

(広報委員/富澤雄史)



賛助会員加入のお願い

宮前区社会福祉協議会では、賛助会員を募集しています。福祉の街づくりを目指す本会の趣旨や活動にご理解とご賛同をいただき、「賛助会員」としてご協力くださいますよう、お願い申し上げます。いただいた年会費は地域の一人暮らしの高齢者の方などを対象とした会食会や、小学校での車いす体験などを通じた福祉教育等、地域福祉の推進のために活用させていただきます。

●加入方法

ご加入頂ける方は、宮前区社会福祉協議会(TEL:856-5500)または民生委員にご連絡下さい。

●年会費

一口千円 一口以上(何口でも可)



表彰者一覧～受賞おめでとうございます♪

●川崎市社会福祉協議会会長表彰

河野 明敏 様

●第23回 宮前区地域福祉功労者表彰 会長表彰

富澤 雄史 様

●民生委員児童委員 - 20年勤続表彰者 -

豊島 このみ 様 (宮前第2)

矢野 三枝子 様 (宮前第2)

編集後記

「梨の花」第18号をお届けします。新しい広報委員メンバーでの発行も2年目となりました。今回は委員としての活動内容について主に紹介しました。本号はいかがでしたでしょうか?発行にあたりご協力戴きました皆さま、ありがとうございました。今後も一人でも多くの方に読んでいただける「梨の花」を目指して頑張ります。

広報委員会一同

宮前警察署 交番だより

発行 宮前警察署



宮前警察署公式
SNS【X】

巡回連絡に、
ご協力お願いします！

巡回連絡カードの記入にご協力ください！



巡回連絡カード		住所	
氏名	電話番号	住所	番地
氏名	電話番号	住所	番地
世帯主本人			
家族			

「巡回連絡」とは、警察官がご家庭や会社等を訪問して、この様なカードに家族構成と連絡先などを記入してもらいご家族やご自宅が事件・事故・災害等の被害にあった際、速やかに記載先に連絡する等、警察活動に活用するものです。



併せて、警察官が訪問した際には、要望・意見などお気軽にご相談ください！

国際電話番号による 特殊サギが増加中！

- ★ 県内で国際電話番号を使用した特殊サギのだまし電話が増えています。
- ★ かかってきた番号の頭に「+」プラスの記号があったらそれは国際電話番号からの着信です。
- ★ 怪しい国際電話番号は「国際電話不取扱受付センター」に申し込むと無償で止めることができます

国際電話不取扱受付センター
(0120-210-364)

電話番号の間違いないようお願いします。

電動自転車の バッテリー盗難が急増中!!



駐輪場に止めた電動自転車から
バッテリーが盗まれる盗難事件が発生
しています！

★ バッテリーは付けたままに
しないで、自宅に持ち帰りましょう



不審者を見かけたら通報を
お願いします！

事件事故発生状況

令和7年1月1日～3月31日現在

管内犯罪事件		管内人身交通事故	
自転車盗	23件	発生	95件
オートバイ盗	10件	死者	0人
侵入盗	2件	負傷者	110

宮前区内の 特殊サギ・ロマンス・SNS型 詐欺発生状況

被害金額特殊サギ	発生件数	16件
	被害金	約5000万円
ロマンス・SNS型サギ	発生件数	16件
	被害金	約1億5000万円